

平成 31 年度（第 6 回）薬学教科担当教員中央会議 議事録

日 時：平成 31 年 4 月 26 日（金） 11：00～13：15

場 所：日本薬学会 長井記念館 1 階 B 会議室（東京都渋谷区渋谷 2-12-15）

出席者：別記 1

配付書類：別記 2

はじめに、本間代表理事と北河参与が挨拶をした。また、文部科学省の福島氏より挨拶があった。

1. 各教科担当教員会議の活動報告

本委員会は例年 11 月～12 月に開催していたが、今年度より 4 月ないしは 5 月に開催することになったため、平成 29 年 12 月～平成 31 年 3 月開催の各教科担当教員会議について、各教科の出席者が議事録に沿って報告し質疑応答を行った。詳細は資料 1～18 を参照。

2. 将来のモデル・コアカリキュラム改訂に向けた教科担当教員会議の在り方について

将来のモデル・コアカリキュラム改訂に向けた取り組みについて、本間代表理事が次のように発言した。

- ・来るコアカリ改訂に向けて準備を始めたい。教科担当教員会議において現状や改善点等について有効な議論をし、その意見をまとめて改訂の際に活かせるように協議会としては活動していきたい。是非ご協力をお願いしたい。なお、各教科担当教員会議でのこれまでの活動を続けていただいて構わない。
- ・各教科担当教員会議で実施したコアカリに関するアンケートや協議結果は、薬学教育協議会のウェブサイトで公開し、改訂の際に役立ててもらいたい。

また福島氏が次のように発言した。

- ・コアカリ改訂のスケジュールは、医学や歯学のコアカリ改訂時期等を総合的に判断し検討している。医学、歯学と情報共有しながら進めたいと考えている。
- ・2019～2021 年度に今後のコアカリ改訂に向けた現状や課題、論点などについて調査委託研究[※]を実施する予定である。その結果も踏まえ 2022 年度より文部科学省で本格的な検討のために、正式な会議を始めることを現時点では予定している。医学、歯学のコアカリ改訂についても、これまでの周期でいえば 2022 年度より検討が始まる予定となる。

※コアカリ改訂に向けた現状、課題や論点等について委託調査する。2019 年度は 1000 万円の予算。3 年間の継続事業とする。詳細については、国公立大学薬学部長（科長・学長）会議と日本私立薬科大学協会の会議において説明後、公募を開始する。

3. その他

- 北河参与より、意見交換の話題として、栄養薬学を薬物動態学や薬理学と融合し確立することが重要であると考えているとの話があった。これに対して、新しいカリキュラムを導入する時には、大学にうまく受け入れられながら、どのように教育に活かすことができるのかを検討してほしいとの意見が出された。北河参与は、今後研究を含めて構築していかなければならない、様々な分野の教員が時間をかけて議論しなければならないだろうと答えた。

- 文部科学省が日本薬学会に委託した「平成 25 年度改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムの実施状況に関する調査・研究」報告書について話題となった。協議会としても、周知に協力したいと本間代表理事が発言した。

以上

別記 1 平成 31 年度（第 6 回）教科担当教員中央会議 出席者名簿

	氏名 (敬称略)	大学名	出欠
有機化学系教科担当教員会議	寒水 壽朗	崇城大学	○
生薬学・天然物化学教科担当教員会議	森田 博史	星薬科大学	○
物理化学系教科担当教員会議	後藤 了	東京理科大学	○
分析化学系教科担当教員会議	東 達也	東京理科大学	○
病態・薬物治療等教科担当教員会議	小澤 光一郎	広島大学	○
薬理学関連教科担当教員会議	栗原 順一	帝京大学	○
薬剤学教科担当教員会議	永井 純也	大阪薬科大学	○
実務実習教科担当教員会議	石川 和宏	北陸大学	○
ヒューマニティ関連教科担当教員会議	大嶋 耐之	金城学院大学	○
薬学と社会教科担当教員会議	鈴木 順子	北里大学	○
衛生薬学教科担当教員会議	姫野 誠一郎	徳島文理大学	○
放射薬学教科担当教員会議	月本 光俊	東京理科大学	○
日本薬局方教科担当教員会議	町田 浩一	東北医科薬科大学	○
微生物学教科担当教員会議	黒田 照夫	広島大学	○
医薬品情報学教科担当教員会議	小林 道也	北海道医療大学	○
生化学分野教科担当教員会議	高木 教夫	東京薬科大学	○
レギュラトリーサイエンス分野教科担当教員会議	益山 光一	東京薬科大学	○
薬科学担当教員会議	宮崎 智	東京理科大学	○
一般社団法人 薬学教育協議会	北河 修治		○
	本間 浩		○
文部科学省高等教育局医学教育課	福島 哉史	薬学教育専門官	○
	唐沢 浩二	技術参与	○
	降籬 みを	薬学教育係長	○

別記 2 配付資料

- 資料 1 : 有機化学系教科担当教員会議議事録 (H30.11.4)
- 資料 2 : 生薬学・天然物化学教科担当教員会議議事録 (H30.9.15)
- 資料 3 : 物理化学系教科担当教員会議議事録 (H30.3.27) (H31.3.23)
- 資料 4 : 分析化学系教科担当教員会議議事録 (H30.3.27) (H31.3.22)
- 資料 5 : 病態・薬物治療等教科担当教員会議議事録 (H30.3.26) (H31.3.23)
- 資料 6 : 薬理学関連教科担当教員会議議事録 (H30.8.23)
- 資料 7 : 薬剤学教科担当教員会議議事録 (H30.8.31)
- 資料 8 : 実務実習教科担当教員会議議事録 (H31.3.20)
- 資料 9 : ヒューマニティ関連教科担当教員会議議事録 (H30.3.26) (H31.3.21)
- 資料 10 : 薬学と社会教科担当教員会議議事録 (H30.10.6)
- 資料 11 : 衛生薬学教科担当教員会議議事録 (H30.3.1) (H31.3.1)
- 資料 12 : 放射薬学教科担当教員会議議事録 (H30.3.27) (H31.3.21)
- 資料 13 : 日本薬局方教科担当教員会議議事録 (H30.9.22)
- 資料 14 : 微生物学教科担当教員会議議事録 (H30.3.26) (H31.3.21)
- 資料 15 : 医薬品情報学教科担当教員会議議事録 (H30.6.29)
- 資料 16 : 生化学分野教科担当教員会議議事録 (H30.3.28) (H31.3.23)
- 資料 17 : レギュラトリーサイエンス分野教科担当教員会議議事録 (H30.1.27)
- 資料 18 : 薬科学担当教員会議(仮称)議事録 (H31.3.23)
- 資料 19 : 平成 30 年度教科担当教員会議開催一覧
- 資料 20 : 平成 29 年度 (第 5 回) 教科担当教員中央会議議事録